

## 中学部後期実習

中学部では、1月17日（金）から30日（木）までの10日間、第2回校内実習が行われました。3年生は、高等部受検に向けて進路学習に取り組むため、1・2年生のみでの実習となりました。3年生不在の中、2年生がリーダーとなり、それぞれの目標に向かって一生懸命取り組みました。農園芸班はフラワーリースを、木工班は箸立て、木製マグネットバーを、ハーブ加工班は香り袋、おひるねまくらを製作しました。

### ハーブ加工班



ミシン縫い



ラベンダーほべし



パック詰め

### 農園芸班



花の茎きり



バック詰め



ラッピング

### 木工班



のこぎりで切断



糸のこで切断



組み立て

## 中学部 支援ショップ

実習最終日の30日（木）には、イオン能代店、いとく能代ショッピングセンターアクロス店で「能代支援ショップ」を行いました。「お客様に喜んでもらうために」どうしたらよいかみんなで相談し、「笑顔で挨拶」「優しい言葉遣い」等に気をつけて接客しました。自分たちが作った製品が売れていくのを間近に見ることができ、これまでの頑張りが認められたことを感じ、大きな自信や達成感へとつながりました。



アナウンスに挑戦



いらっしやいませ



会計と袋詰めは任せて！

## 中3 職場・施設見学

中3担任：大塚

- 大潟つくし苑
- グループホームPAL
- (株)秋田エコプラッシュ

【はたらく】【くらす】をキーワードに、職場・施設見学を通して現場の空気に触れながら、『将来』の自分について、初めて正面から向き合えた進路学習。

見学中も、見学を終えた後も、自分の数年後の姿について、それぞれにイメージを持ったり話したりすることができました。そして、『将来』の視点から考えた『高等部』への進学にも、目的を持って挑むことを確認できました。

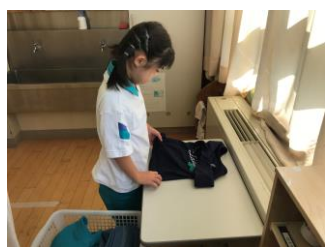
目の前の目標『高等部』に向かって、そして、その先の【はたらく】【くらす】に向かって、『将来の自分』をイメージながら、とても有意義で貴重な機会となりました。



## 小学部での積み重ねは、卒業後の豊かな生活の基礎になる!!

小学部主事：工藤

小学部では「身の回りのことを、できるだけ自分でやる力」「意欲的に活動に取り組む力」「自分の思いを伝えたり、相手のことを受け入れたり、適切に人と関わる力」を育むことを大切にしています。日々の学校生活の中では、挨拶や着替え、食事等で、「自分でできた！」が実感できるように、用具や環境を工夫して、丁寧に取り組んでいます。また、自分の得意なことを生かした係活動や役割を行い、周囲から認められたり、喜ばれたりする機会を多く設定しています。これらは、学校の中だけで行っても身に付きません。家庭や地域の中でも一貫して行うことで、確実な力となっていきます。小さな「できた！」が次の「やってみよう!!」につながり、積み上げてきた力を様々な場で発揮し、みんなの役に立つ喜びを感じることに。これは、将来の「働く意欲」や「働く力」につながると考えます。



きれいに畳めるよ!



お掃除 得意だよ!



地域のクリーンアップ



のしろ産業フェア